

令和元年度 桜区取組事業にかかる広聴会 <9月7日開催概要>

■概要

日 時：令和元年9月7日（土） 10:00～11:53

会 場：桜区役所 4階大会議室

参 加 者：17名（傍聴者なし）

区出席者：区長、副区長、区民生活部長、健康福祉部長、総務課長、コミュニティ課長

事 務 局：桜区コミュニティ課

テ ー マ：区長マニフェスト掲載事業全般

■発言要旨

●参加者

私たちは地域の皆さんと一緒に桜区の花、サクラソウを育てております。毎年区役所でサクラソウの育て方講習会などを行っています。それから、田島ヶ原のサクラソウ自生地へサクラソウを見に来る人たちの説明をする。多いときには1日1,000人の人が見学に来ます。自生地は、多いときには200万株のサクラソウがありましたが、現在は66万株に数が減りました。それというのは、種がこぼれても、乾燥しているから芽が出てこないんですね。それをどうするかということで、文化財保護課に聞いたけれども、予算がないので、今のところ何一つできないと聞きました。

●参加者

サクラソウの講習会に出たり、区役所の花壇の手入れの応援にも行っています。そこでいろいろなことを学んだり、みんなから面白い話を聞いたりして、とても楽しく行っていますので、これからもよろしく願いいたします。

●参加者

区役所付近に自転車がずっと放置されていて、区に処置をお願いしたら、たらい回しにされてしまうことがありました。くらし応援室が見て判断、対応していただければ、区民としてすごくありがたいなと思います。

●参加者

田島（２）の歩道橋について、手すりが欲しいとか、歩道橋の下に信号機付きの横断歩道が欲しいとか、歩道橋の両端にエレベーターを設置して欲しいとか、困っている人が大勢おります。議員や自治会にも頼み、市役所の土木課にも聞きましたところ、田島（２）歩道橋は国土交通省の管轄だから、県や市では何もできない。大宮国道事務所に問い合わせるようと言われ相談したところ、区長から問題点を連絡してもらおうようにしてくださいとのことでした。

コミュニティバスのことですが、以前は私の住んでいる地域にもコミュニティバスが通っていたのですが、路線変更になってしまいました。何とかありませんでしょうか。

●参加者

自治会からお願いした防犯カメラを設置していただき、ありがとうございました。

隣のうちのテレビのアンテナが倒れていて、落ちたら大変なことになるので、区役所に相談したところ、くらし応援室が迅速に対応してくれました。今後も何かありましたら、よろしくをお願いします。

○区長コメント

・サクラソウを守る会や自生地でのご案内の活動をされているということで、ありがとうございます。区の花サクラソウの周知が区役所としての使命とっております。サクラソウの自生地は、国の特別天然記念物の位置づけですが、実はそのことを区民の方々、市民の方々は余り認識されていないということがわかりました。例えば阿寒湖のマリモですとか、屋久島の杉とかと同じくらい大切なものだと言っています。サクラソウの自生地は本当に日本の大切な宝物だということを広く伝えなくてはならないとっております。市としても文化財保護課で、大学の先生等のお知恵をかりながら、サクラソウの保護について対策をしていると伺っております。

・放置自転車に関する対応で、区役所でたらい回し等があったことをおわび申し上げます。どうしても部署が違ったりして、案内してしまったかと思えます。今後は、まず受けたところで丁寧にお話を伺い、その後どうなったかということ連絡された方に返信するという徹底させていただきたいと思えます。

・田島（２）歩道橋について、所管が国だと伺っていらっしゃるということですが、現場も見て、どんな要望ができるのかということ踏まえ、一度、大宮国道事務所にも要

望内容を直接お伝えしたいと思います。

コミュニティバスにつきましては、過去からいろいろな情報を踏まえてそのルートが決まったということで、すぐにルートを変えるというのは難しいかと思います。これは今後の宿題ということで、長い目で見ていただくしかないと思っております。

・防犯カメラの設置や、アンテナの危険な状況について区との連携が図られたということで、よかったと思います。また何かありましたら、一緒になってできることは私どもやっていきたいと思っております。

●参加者

埼玉大学の学生がスマホを観ながら自転車を飛ばしていて、危ないです。時々警察の人も取り締まりをするのですが、そのときだけ止めてまた始まるという状態が多いです。

もう一つ、クリーン活動の中で、犬の散歩をしている人の、ふんの処理のマナーが悪くて困っています。その人の自覚がないと思っておりますけれども。

●参加者

自主防災会で防災用品をそろえています。今までいろいろなところで地震を経験された自治会、自主防災会等あると思うのですがけれども、どのようなものが備品として役立ったか、リストとかがあれば教えてほしいと思います。また、自主防災会としてどれくらいの期間のものを備品としてそろえればいいのか、役立ったものがもしわかったとして、そろえる場合に補助金の対象品になっているかどうか、その辺りが連動していると助かります。

●参加者

お年寄りが一人で散歩なさっている場面をたくさん見かけます。どんな小さな公園でも、日陰でも、池でも、何でもいいんですけども、途中で休める場所について考えていただきたい。

それと、区長のマニフェストにも書いてありますとおり、国道463号の歩道も凸凹があるので、その辺を早急に修理していただきたいと思っております。

また、掲示板が全体的に古くなっているので、一つ一つお願いして、ここを直してくださいというよりは、一度に修繕したほうが早いのではないかなと思っております。

●参加者

桜区は、数年前から選挙の投票率が芳しくないので、例えば投票証明書を全員に配って、地元の商店街とかそういうところに協力を得て、証明書を出せば何割とか何%、割引サービスをいずれできれば、投票率アップにつながるかは別として、そういう方法もあると思います。

●参加者

マニフェストについて、ここまで総花的なのもありがたいんですが、人気があって参加者が多い、例えば区民ふれあいまつりとか、スポレクだとか、避難所の開設訓練とかに特化していただいて、力の入れ方を少し変えていただければどうかと思います。余った予算を特化する事業につけるようにしていただいたほうが、ここ五、六年見させていただいてはいますけれども、マンネリになっている事業もないとは言えないと思いますので、お願いします。

●参加者

埼玉大学の学生の自転車マナーのことですが、法律を守らないでいて、よく事故が起きないと思います。カーブミラーを見ないですと行ってしまふことが本当に多いです。交通安全、子どもばかりではなくて、大人も指導してほしいです。

また、青色防犯パトロール、ボリュームをもう少し上げて走ってほしいです。表にいれば聞こえるんですけども、せっかくの防犯ですから。

○区長コメント

・埼玉大学生の自転車のマナーについては、大学側も、一生懸命学生に指導しているとはおっしゃっていましたが、なかなか学生一人一人の行動にはつながっていないというのが現実かと思っております。危ないことがあれば、目撃した大人が注意するしかないところもあると思います。

・クリーン活動という面で、犬のふんについてはマナーを守ってくださいということで、声をあげ続けるしかないのかと思っております。今後もいろいろな手段で飼い主に伝えていくしかないかなと思っておりますので、ご協力をお願いしたいと思います。

・防災の備品、用品等の備えについて、被災地における避難所の現場で役立つもののリストが、防災課等でそういった情報があるのであれば、それを入手して、お示しできるかと思えます。避難所が15箇所ありますので、そういったところにもリストが配ればなと思っております。自主防災でどのくらい備蓄したらいいかというのは、防災倉庫の広さ、容積にもよると

思うので、一概に何日分とは言えないのかなと思います。

ただ、市としては、拠点から物資を運ぶ体制ができていますから、そういった必要がある避難所には物を届けるという体制があります。

補助金の対象というのは、具体的にどんなものが今後自主防災で購入したいのかということで、それが補助の対象になっているかは個別の判断になるのかなと思います。どうしても必要な物資であれば、そういった声を本庁の防災課に伝えたいと思っております。

・ひとりで散歩している高齢者がいて、休むところが少ないということについては、私もそれは承知しております。なかなか公園用地が見つからないというのが現実のお話かと思っております。認知症の方々への声かけ運動がありますので、むしろそういった取組が今後市内全体に広がったらいいのかなと思っております。

国道463号の歩道の修繕については、ケヤキの根が盛り上がってしまって、歩道の歩行者、自転車にとっても危険だということで、今年も2箇所修理をする予定でございます。個々に危険な状態があったときには、くらし応援室に一報を入れていただいて、緊急対応ができるものは対応いたします。

自治会の掲示板につきましては、コミュニティ課に相談していただければと思います。

・桜区も投票率が低い状態が続いております。先ほどの提案として、投票済証を義務づけ、投票に行った人に何か特典のようなものを与えることについて、個々のお店が実施していただくことから始まって、大きく広まっていけば、投票率向上につながる一つの方法かと思っております。

・マニフェストを総花ではなく重点事業を作るということで、実際にマンネリ化している事業もあると感じます。今日ご意見をいただきましたので、メリハリをつけたいと思っております。

・埼玉大学生の自転車マナーについては、大学からも学生に言っており、また私たちも、自転車の乗り方マナーということで訴えてはいます。今後もそれを続けるしかないかなと思います。そして、青色防犯パトロールの音声が小さいというのは、私は初めて市民の方からの声として聞きました。早速、総務課に伝えて、ゆっくり走って、きちんと聞こえるようにしたいと思います。

●参加者

マニフェスト、大きい2番の「すべての人にやさしいまちづくり」というテーマがあります。高齢者について、きらきらシルバー講座、サポーター講座、ますます元気教室というご案内がありますけれども、これについての、ではやったからどういう結果、効能があったのかと、効

能があるのかということまで、どこかで、別冊で知らせていただければ、もっと高齢者の方にも役に立っていくのではないかと思います。

私の自治会では毎週火曜日、2時から1時間半、男女合わせまして約20数名でいきいき百歳体操をしていますが、1年2年たった現在におきましては、見違えるような各個人の効能が出ております。

これからますます高齢化していく中で、いろいろなことを考えながら、その地区地区におきまして計画を考案していかれたら、ますます元気のいい高齢者が育っていられるんじゃないかと感じております。

●参加者

マニフェストの1のサクラソウに関して、サクラソウ写真コンクールをやっています。市報に入賞作品の写真が載っているんですが、このサクラソウは外来種のサクラソウだと思います。ここでもう一度コンクールの内容について検討していただきたいと思います。

また、田島の交差点に自主防災倉庫ができたのですが、異様な感じがします。あれはいかななものかなと私は思っております。

●参加者

私は、民生委員をしております。単身でお住まいの高齢者が亡くなり、ご遺体の引き取り手もなく、埋葬、火葬しなければいけないので、民生委員のお名前が必要だというための電話がありました。3年に一度、生活実態調査というのをしています。その調査票の中にはもろもろの質問事項がありますけれども、その方が事故、事件等何かあったための緊急連絡先はどこですかという、名前や住所を書く項目があります。その原本は多分高齢介護課が所有なさっている。そちらにご確認をされたんですかと聞いたら、それは見ていないということだったんです。

調査としてつかんだ情報は、法律ですとか、個人情報保護という観点から開示ができないということであればいたし方ありませんけれども、行政が集めて、行政の中で使うための情報だと思っていますので、情報共有、あるいは横の連携連絡を密にいただければ、大変我々も調査のしがいがあったなと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

また、道路行政について、大変道路の幅員が狭い道路が数多く見受けられます。新しい法律に基づいてセットバックをして建てた家が最近大変多く見受けられます。そのセットバックを

したところに植木のプランターを置いたり、植栽を植えたり、芝を植えたりしている方がたくさん見受けられます。ぜひパトロールに行った際、そういうところをチェックしていただいて、パトロールには環境指導、交通安全の指導もお願いしたいなと思っています。

●参加者

サクラソウ自生地は国の特別天然記念物に指定されているが、サクラソウは約半数に減っているという話を聞きました。減った原因は乾燥化や、ノウルシ、コバギボウシとか競合する植物によるらしいです。戸田市は、自生地はもうなくなっています。2007年から戸田ヶ原自然再生事業というのを立ち上げて、人と自然、人と人との交流を再生する、住みよい戸田にしたいということで、市長が先頭に立ちまして、ボランティアとか企業の協力を得て取り組んでいます。さいたま市も戸田市でやっているような人と自然との交流とか、緑あふれる荒川とか、そういった理想的な形に持っていけるんじゃないかと期待しております。

市では役所にサクラソウ会が相当立派な花を並べていまして、市長賞とか、県知事賞とかいろいろやっていますが、区も実施してはどうでしょうか。

サクラソウの自生地が桜区にあるということをもっとみんなに知ってもらうために、小学校でサクラソウを育てるとか、区の展示会に小学生のブースを設けてもらって展示するとか、底辺を広げるには、小学校にあげるのもいいかと思います。

いずれにしても、サクラソウ自地に一番近いのは桜区の住民ですから、気合を入れて取り組んでいただきたいと思っています。

また、ラジオ体操は究極のコミュニケーションツールです。自然発生的にいろいろなところでラジオ体操をやっていますけれども、雨の日の悩みとか、指導者のレベルアップとか、区でそういった人たちの話し合いをしてもらって、どんなことに悩みがあるのか、行政の手助けをお願いいたします。

●参加者

サクラ・スポレクとか、区民ふれあいまつりのサイデン化学アリーナでのニュースポーツの体験教室とか、毎回いつも大変多くの方に参加していただいているのですが、今まで何回か開催した中で、けがをされた方はいらっしゃらないんですが、もし万が一けがをされたときの保険に入っているのかどうか確認をさせていただきたいと思います。

○区長コメント

・いきいき体操について、効果も周知したほうがいいという提案をいただきましたので、何らかの形で知らしめていきたいと思えます。

・サクラソウ写真コンクールの入賞作品について、花の種類が外来種だというお話がありました。賞を決めるに当たっては、審査委員会で専門の方々の協力をいただいております。幅広くいろいろなサクラソウの写真を知らしめて、もっとサクラソウに親しんでいただきたいという趣旨でやっておりますので、ご理解いただければと思えます。

また、新たに設置された田島の防災倉庫については、地域の自主防災会の方々に、防災倉庫を設置する場所がなかなか見つからないという相談があって、土地の所管である市などと話し合いをした結果、その場所に設置すると決まったという経緯がございます。少々異様に感じるかもしれませんが、防災に関する必要なものが入っておりますので、ご理解いただければと思えます。

○大谷保健福祉部長コメント

・生活保護の方の最後の葬儀のことは、民生委員にお世話になっております。その前段階の調査の点に関しましては、今のお話を所管課にきちんと伝えておきます。

○区長コメント

・セットバックした場所の利用方法について、市の管理となるまでは個人持ちということから、花を置いたりする場合があるのかと思えますが、通行上問題がありますので、そういったところもしっかり指導するよう伝えます。

・サクラソウの自生地について、文化財保護課でも、専門家の大学の教授の力を頂きながらいろいろな取り組みをしているところです。サクラソウの品評会は区役所としては現在やっておりませんが、さいたま市としては、市長賞や議長賞といった賞を決める、過去からずっとやっているサクラソウ展があります。

区役所は、サクラソウはかわいいですよということをもっと知らしめることに力を入れて、周知していききたいと思えます。サクラソウの芽を増やすことができる方がもっと増えなければいけないと思っておりますので、その辺も今後の問題かと思っております。

また、ラジオ体操につきましては、コミュニティツールの一つということで今後さらに広がってほしいと思っております。

・区役所で行うイベントの保険について、市で行っているイベントは、お見舞金という形にはなりますけれども、一通り保険の対象にはなっております。また、区民まつりも、区民まつり単独でイベント保険に加入しておりますので、けが等があった際には、保険対応ができることとなっております。

○清宮コミュニティ課長コメント

区民まつりについて、会場設営を業務委託でやっています。その中に、不測の事態が生じた場合、保険も加入しておりますので、もし何かあったときには、そちらで対応させていただきます。